

プロフィール

城戸 かれん <ヴァイオリン>



東京生まれ。

幼少期より、全日本学生音楽コンクール全国第1位、ミケランジェロ・アバド国際ヴァイオリンコンクール第1位、ジョルジュ・エネスコ国際コンクールにて特別賞を受賞するなど、国内外のコンクールにて受賞。

2010年、若手演奏家の登竜門である第79回日本音楽コンクールにて第2位を受賞するとともに本格的に演奏活動を開始。

2016年にはデンマークにて開催されたカール・ニールセン国際ヴァイオリンコンクールにおいて第4位に入賞した。

2017年、東京藝術大学を首席で卒業、併せて学内にて様々な賞を受賞したのち、同大学院音楽研究科修士課程に進学、2020年に修了。

これまでに原田幸一郎、漆原朝子、堀正文の各氏のもとで学び、R.パスキエ、D.カン、徳永二男の各氏より多くの薫陶を受けた。

現在はソロや室内楽、オーケストラへの客演のほか、異分野とのコラボレーションや自身で演奏会を企画するなど精力的な活動を展開。

これまでにソリストとして日本フィル、バーデン=バーデン・フィル、都響、芸大フィル、東京シティ・フィルとの共演のほか、宮崎国際音楽祭、Chanel Pygmalion Days、東京・春・音楽祭などへの出演を重ねている。

紀尾井ホール室内管弦楽団、ラ・ルーチェ弦楽八重奏団メンバー。使用楽器は個人貸与によるピエトロ・グアルネリ1698。

北川 徳子 <ピアノ>



武蔵野音楽大学ピアノ専攻卒業。1999年に草津夏期国際音楽アカデミーのマスタークラスを受講。2002年、2003年にはザルツブルグ・モーツアルテウム音楽院夏季国際アカデミーを受講。現在は、後進の指導にあたると共に、ソロ・伴奏など演奏活動を展開している。ピアノを竹島智子、高原節子、長井充、徳永扶美子、石橋史生、アキレス・デレヴィーニュ 各氏に師事。2014年より自主企画コンサートとしてClassic Concertを毎年開催している。

Website: kinopis.com